

3時間耐久レース 特別規則書



- 1. 名称 DUNLOP presents EURO CUP 2011 3時間耐久レース
- 2. 内容 3時間耐久レース
- 3. 日時 岡山国際SP/2011年2月27日(日)・第2戦/2011年4月24日(日)・第6戦/2011年12月18日(日) ※雨天決行
- 4. 会場 岡山国際サーキット(国際公認コース・全長3,704km・右回り)岡山県英田市滝宮1250
セントラルサーキット(国内公認コース・全長2,802km・右回り)兵庫県多可郡多可町中区坂本字草山521-1 TEL. 0795-32-3766
- 5. 主催 EURO CUP 開催実行委員会
- 6. 特別協賛 住友ゴム工業株式会社
- 7. 後援 在大阪イタリア総領事館、英国総領事館、大阪神戸ドイツ連邦共和国総領事館
- 8. スポンサー K-NET、CHINTAI、アウディジャパン株式会社、童夢
- 9. オフショアパートナー NUTEC、RAYS、橋本コーポレーション、Garage Crayon、ヨシムラオート、AUTO BAHN SPORT 恵比寿、DIXCEL、大阪信用金庫、クラブイブシロン
- 10. 協賛 ONE and ONLY、Corso Marche、ナカムラエンジニアリング、癒し太閤ねねの湯、日本真田帽子
- 11. 協力 GOO WORLD、911DAYS、Rosso、BMW、es4、GENROQ、af・imp、REV SPEED、ランボルギーニ大阪、ACCS Racing Project、濱浪産業、八光自動車工業、Cornes、ジロン自動車、大誠テクノ株式会社、バトル、セントラルサーキット、岡山国際サーキット
- 12. 開催レース

3時間耐久レース

《参加費》 セントラルサーキット：参加費/一般：95,000円・SHOP印あり：85,000円
岡山国際サーキット：参加費/一般：105,000円・SHOP印あり：95,000円

☆1カテゴリーレース/1台の車両で2名以上、最大9名まで参加可能。

- ①登録されたドライバー1回あたりの最大走行時間は30分とする。
 - ①-1)登録されたドライバーは**30分以上ドライビングしてはならない。PITイン時は必ずエンジンは停止しなければならない。**
 - ①-2)ドライビング時間とは**コースインよりピットインまでの時間を30分とする。**
 - ①-3)分の定義/PIT出口上のセンサーから、PIT入口上センサーまでとする。
 - ①-3) **上記1)、2)に準じた走行時に、何らかの理由により車両をPITインした時は、必ずドライバーチェンジをしなければならない。**
- ②給油は自由であるが、行う場合は**各自で用意した携行缶にて**セントラルサーキット内のガソリンスタンドで給油したガソリンを使用すること。
- ③レース途中の給油は、セントラルサーキット内のガソリンスタンドで販売されているガソリンを使用すること。
給油場所は各PIT前ワークレーンで行う方法もしくは、安全性を考慮しサーキットのガソリンスタンドでの給油とする。
ガソリンスタンドで給油の際は38番PITより最徐行でパドックを走行し、サーキットガソリンスタンドへ向かうこと。給油後は38番PITよりピットロードへ進入すること。PIT前ワークレーンで給油を行う場合は、必ずメカニックもしくは他のドライバーが消火器を持ち、給油中は傍で消火体制をとること。
※必ずチーム員の1名は消火器を持ち防火対策をとること。
※**PITイン時は必ずエンジンは停止しなければならない。**
- ④PITインをしてドライバーチェンジの際は、必ずピットレーンを走行すること。
- ⑤カテゴリー
 - NA … ナンバー付きの車両
 - NN … ナンバーなしの車両
- ⑥部門
 - S部門/通称Sタイヤと言われ公道を走行出来る必要最低限の溝だけ彫られたタイヤを装着した車両。
例)：ダンロップ DIREZZA 03G など
 - R部門/その他のラジアルタイヤを装着した車両。
- ⑦クラス区分
 - 1/600ccまでのユーロカー、2/601cc~1100ccまでのユーロカー、3/1101cc~1350ccまでのFFのユーロカー、
 - 4/1101cc~1350ccまでのFR・MR・AWDのユーロカー、5/1351cc~1550ccまでのFFのユーロカー、
 - 6/1351cc~1550ccまでのFR・MR・AWDのユーロカー、7/1551cc~1650ccまでのFFのユーロカー、
 - 8/1551cc~1650ccまでのFR・MR・AWDのユーロカー、9/1651cc~1850ccまでのFFのユーロカー、
 - 10/1651cc~1850ccまでのFR・MR・AWDのユーロカー、11/1851cc~2050ccまでのFFのユーロカー、
 - 12/1851cc~2050ccまでのFR・MR・AWDのユーロカー、13/2051cc~3250ccまでのFFのユーロカー、
 - 14/2051cc~3250ccまでのFR・MR・AWDのユーロカー、15/3251cc~5550cc以上のFFのユーロカー、
 - 16/3251cc~5550cc以上のFR・MR・AWDのユーロカー、17/5551cc~のユーロカー、
 - 18/1960年までのクラシックカー (JAPAN&EURO)、19/1965年までのクラシックカー (JAPAN&EURO)、
 - 20/1970年までのクラシックカー (JAPAN&EURO)、21/1975年までのクラシックカー (JAPAN&EURO)、
 - 22/1980年までのネオクラシックカー (JAPAN&EURO)、23/1987年までのネオクラシックカー (JAPAN&EURO)、
 - 24/ECOカー(ハイブリッドカー&電気自動車&燃料電池車など) ※給油は2回です

※過給器付きの車両は、排気量に係数1.7をかけた数値とする
☆合計96クラス

☆トランスポンダリレー方式(1チーム2台以上、最大9台まで参加可能)

- ①ドライバー交代
 - ①-1) PIT前でトランスポンダの付け替えによるリレー方式でチェンジ
 - ①-2) PITインし、エンジンストップ後、次のドライバーコースインまで5分とする(余裕を持った時間とします)
- ②走行時間は1台最大60分とします。
- ③PIT作業はドライバーチェンジのみとする。給油・整備等はドライバーチェンジ前に済ませておくこと
- ④クラス分け
 - 1/排気量1,350cc以下、2/排気量1,351cc~1,650cc以下、3/排気量1,651cc~2,050cc以下、
 - 4/排気量2,051cc~2,500cc以下、5/排気量2,501cc~3,250cc以下、6/排気量3,251cc以上、
 - 7/BMWチャレンジ(2,000cc以下のBMW)、8/BMWチャンピオン、9/PORSCHE(全てのPORSCHE)、10/LANCIA(全てのLANCIA)、
 - 11/イタリアンカー(全てのイタリア車)、12/ミート・ザ・フランス(全てのフランス車)、

13/1975年までのクラシックカー（全てのクラシックカー）、14/VW（全てのVW）、15/MINI（全てのMINI）、16/BMW-MINI（全てのBMW-MINI）、17/LOTUS（全てのLOTUS）

※排気量が異なる車種で参加希望の場合は、参加台数の合計排気量の平均値のクラスで走行して下さい！

例）ALFA1990cc+MINI1000cc+PORSCHE3600cc=平均2,196cc⇒クラス4

13. 競技の主な規則

- A. スタート10分前には出走準備を完了させ、各自の車両にて待機。
- B. 放送が入ったらピットクルー等で安全を確認しながら移動して下さい。
※耐久レース参加車両は全てピットですので、出られるときはご注意ください。
- C. スタッフの指示によりコンクリートウォール中央切れ目よりグリッドイン。
- D. スタートはローリングスタート方式とする
※各自グリッド表を必ず確認の事。
※参加台数によるスタート方式を変更する。スタートの方式は受理書もしくはWEBサイトで発表する。
- ◆ローリングスタート内容
- ・スタート3分前表示（メインポスト）※チーム員及びギャラリーはコンクリートウォール外側に観戦可
 - ・1分前表示（メインポスト）
 - ・30秒前表示（メインポスト）
 - ・メインポストよりグリーンフラッグが振られ、セーフティカー先導でフォーメーションラップスタート。グリッド順に二列縦隊でセーフティカーを追従して下さい。※追い越し禁止。
 - ・1周のフォーメーションラップ後、セーフティカーはPITインし、メインポストにてグリーンフラッグが振られスタート。各車両はコントロールラインを通過するまで追い越し禁止。競技中セーフティカーが導入された場合も同様にコントロールラインを通過するまでは追い越し禁止。
- E. 信号機、合図
国際モータースポーツ競技規則付則H項に定められた信号合図を、JAFに承認された手順、方法により行う。コース上にはメインフラッグポストを含み各監視ポストがあり、その各々に電気式の信号機が設置されており信号機またはフラッグにより提示される
- F. レースを非競技化する為にセーフティカーを使用する場合がある。セーフティカーが配備される際には、全てのポストでSCのサインが表示される。セーフティカーは基本的に先頭車両の前に配備されるが、やむを得ず先頭車両とセーフティカーの間に周回遅の車両が存在する場合は、周回遅の車両のみセーフティカーを追い越すことが出来る。**セーフティカーは通常オレンジライトを点灯させながら走行しているが、追い越し可能な場合にのみ、グリーンライトを点灯させる。**セーフティカーが導入され、SC隊列走行中にPITインし再度コースインする際、セーフティカーが最終コーナーからオフィシャルの目視で見た場合はPITエンドをクローズドし、隊列の最後尾がPITエンドを通過後PITエンドをオープンしコースイン（最後尾に合流）となる。このタイミングに関するクレームは一切受け付けない。また、セーフティカー解除され、セーフティカーがPITインしてくる際も、レースリスタート後、最後尾車両がコントロールラインを通過し、コースインの安全が確保されるまで同様の内容となる。
- G. セーフティカーが導入され、SC隊列走行中にPITインし再度コースインする際、セーフティカーが最終コーナーからオフィシャルの目視で見た場合はPITエンドをクローズドし、隊列の最後尾がPITエンドを通過後PITエンドをオープンしコースイン（最後尾に合流）となる。このタイミングに関するクレームは一切受け付けない。また、セーフティカー解除され、セーフティカーがPITインしてくる際も、レースリスタート後、最後尾車両がコントロールラインを通過し、コースインの安全が確保されるまで同様の内容となる。
- H. チェッカーはスタートから2時間55分00秒後時点での先頭車両に振られ、その後全ての車両にチェッカーが振られます。
※赤旗による中断時間は、走行時間から削減されず。
- I. チェッカーを受けた車両は追い越し禁止で1周走行後（クールダウン）、ピット入口よりピットもしくはパドックへ戻る事。
- J. 赤旗（レースの中断）
赤旗が出た前の周のリザルト順で、グリッドに並び再度ローリングスタートする。なお、その際にピットインはしないこと。
また、赤旗中断中の時間はドライバー走行時間にカウントされる。
※中断中に走行時間をオーバーした場合は、リスタート後ピットインしてドライバーチェンジしてください。
- K. その他の規則は、「EURO CUP 2011」共通規則書に準ずる。

以上

規則等のお問合せ

EURO CUP 開催実行委員会

〒547-0026 大阪市平野区喜連西 4-7-12 ツーアンドフォービル

TEL. 06-6760-7373 FAX. 06-6760-7363

E-mail : info@2and4.co.jp

URL : <http://www.2and4.co.jp/eurocup2011/index.htm>